

事例報告：図書館移転における資料保存の取り組み

吉丸, 梓
九州大学附属図書館利用者サービス課

西, 真里恵
九州大学附属図書館利用者サービス課

<https://hdl.handle.net/2324/2547230>

出版情報：2019-12-12
バージョン：
権利関係：

事例報告： 図書館移転における 資料保存の取り組み

報告：九州大学附属図書館 利用者サービス課
吉丸梓・西真里恵

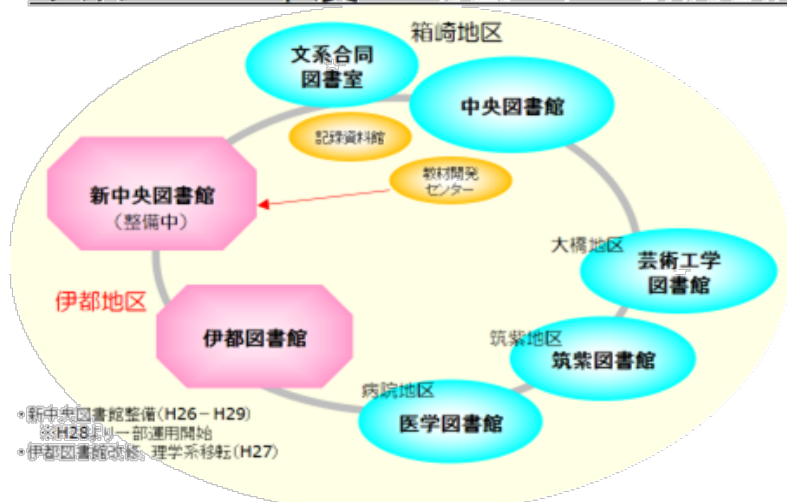
2019年12月12日

九州地区西洋古典資料保存講習会

九州大学附属図書館の移転

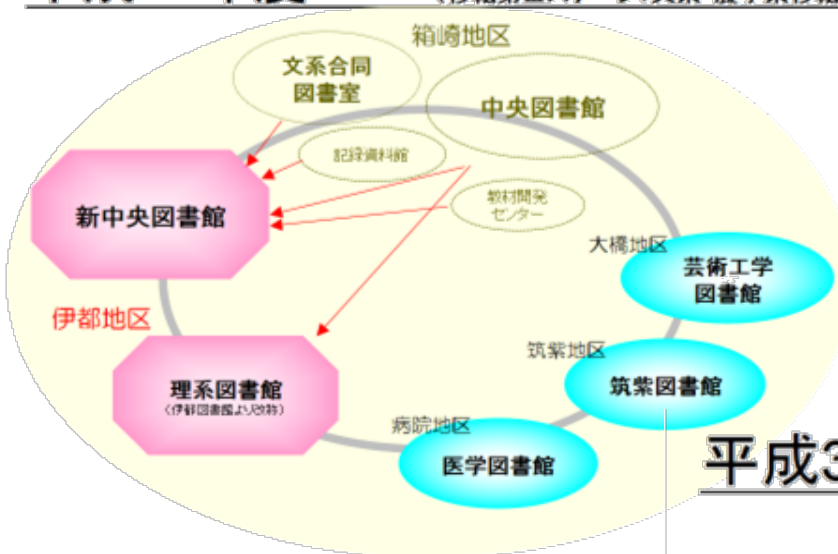
平成26-29年度

(移転第Ⅲステージ:理学系移転等)



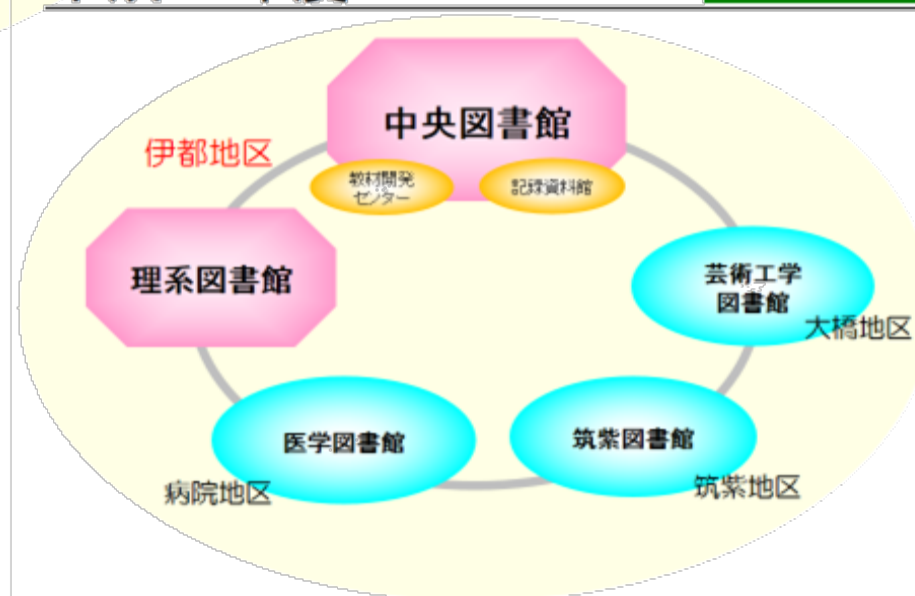
平成30年度

(移転第Ⅲステージ:文系・農学系移転)



平成31年度～

移転完了



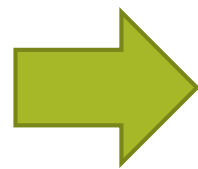
注) 段階的な移転を行ってきた中でも、本日の報告で取り扱う事例は平成26年度以降のものが中心であるため、ここではその頃の移転段階図を示す

移転準備における課題のひとつ

状態の悪い資料を
いかに移転するか

移転準備における課題のひとつ

状態の悪い資料を
いかに移転するか



移転時の悪化
移転後の被害拡大
を防ぐ



移転前の対応が必要

移転準備における課題のひとつ

状態の悪い資料を いかに移転するか

- ①生物被害：カビ
- ②生物被害：虫害
- ③劣化マイクロ資料
- ④酸性紙資料等

2012年8月『新中央（文系）図書館（仮称）への移転に向け
早急に処置すべき資料保存対策について（案）』より

移転前の対応事例

マイクロ資料
保全対策

カビ被害資料
対策

虫害対策

酸性紙資料改め

特殊形態資料

注) 移転を進める中で、酸性紙資料も勿論多くあったが
図書・雑誌以外の形態の資料が多数見付き、それらの移転に苦慮した
そのため、本報告では「特殊形態資料」と表現したこれらの事例を扱う

移転前の対応事例

マイクロ資料
保全対策

カビ被害資料
対策

虫害対策

酸性紙資料改め

特殊形態資料

対策前の状況

【資料状態】

- ・ 多数のTACベースフィルム
- ・ フィルムの溶け出し、歪み
- ・ 酢酸臭の室外・他フィルムへの影響

【保存状態】

- ・ 酸性紙製の帯や箱で保存されている
- ・ 金属製のリールを芯とする
- ・ 保存箱が劣化している
- ・ マイクロフィッシュは専用キャビネットに保管
直接入れていたため、曲がってしまう・傷がついている



現有フィルムの調査の実施

一次調査

- 基本情報の調査
- 包材の有無や素材
- 酢酸臭の有無と程度

所蔵本数・箱数
所蔵登録の有無
受入年 など...

緊急対策

- 酢酸臭の強いものの隔離
- ガス吸着剤や除湿材の設置

二次調査

- フィルムベース (TAC/PET)
- 遊離酸度
- 種類 (ネガ・ポジ)

これらの調査により、
マイクロフィルム・フィッシュ
全容の把握ができた

→とるべき対策の選択、
優先順位付けができるように

マイクロ資料保存対策方針の策定

① 対策の必要性

- ・ 資料の状態
- ・ 素材

→ 対策の必要性低～高

② 保存の必要性

- ・ オリジナル資料の有無
- ・ 代替手段の有無
- ・ 利用頻度

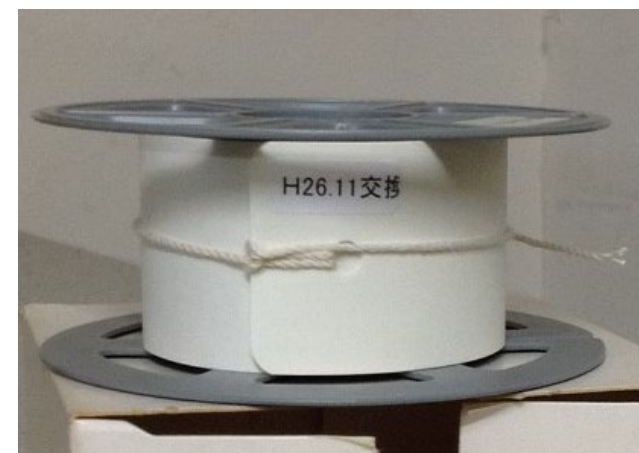
→ 保存の必要性低～高

【基本方針】

対策と保存、それぞれの必要性（レベル）から、取るべき対策を決定！

作業①

保存箱等の交換



作業②

フィルムの巻きなおし



複製

→利用頻度が高い or 所蔵が少ない + TACベース
を対象に実施

移転前の対応事例

マイクロ資料
保全対策

カビ被害資料
対策

虫害対策

酸性紙資料改め

特殊形態資料

被害レベル別物量調査及び対策の検討

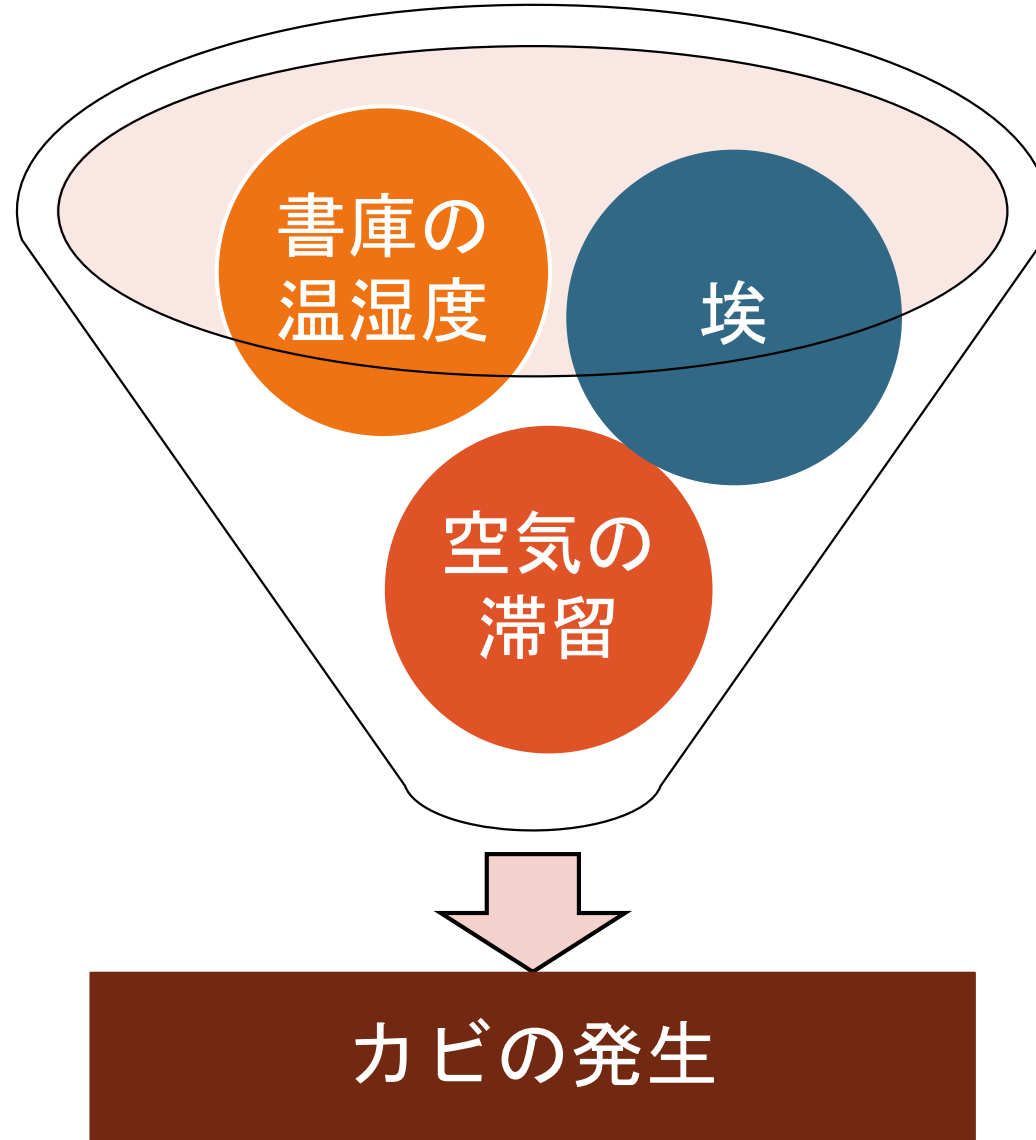
➤ **移転先** と現状、物量

➤ **カビ被害のレベル**

によって作業の手順を分類

→ 今後の対応の指針に

カビの主な要因



被害レベル別物量調査及び対策の検討

基本方針：カビの深刻度により、**クリーニング方法** を判断

カビレベル 2 以下...職員作業で努力する

カビレベル 3移転先によっては丁寧な除菌クリーニングを必須とする

カビレベル 4 以上...処置を必須とし、移転先によっては燻蒸を前提とする

移転先：

貴重書庫、準貴重書庫、自動書庫、開架の 4 種で **必要度** を判断

作業風景



掃除機で
天や地の埃・カビを
とる



消毒用アルコールを浸した
拭き取りクロスでの
クリーニング作業



環境の改善・整備

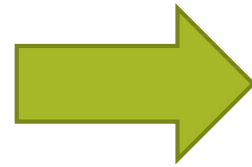
書庫内にサーキュレーターを設置

→少しでも空気を循環させる



できたことと...

対策方針を設定
必要物資の整理



実作業は各館で...

◎定期作業として計画的に実施

△気づいたときにいつでもできる

注) WGで方針設定・物資整理ができたことは大きいですが、作業手順によって実作業の結果には大きな差があった。後者の「気づいたときにいつでも取りかかれる」作業とした図書館においては、後回しになることも多く、十分な処置ができたと言い難い結果となった。

事例

マイクロ資料
保全対策

カビ被害資料
対策

酸性紙資料改め

特殊形態資料

虫害対策


対策前の状況

- 「書籍」の形をとらない資料

- むき出しのまま積まれた巻物・軸物類
- 段ボール箱に詰め込まれたレコード類
- 劣化した台紙に貼られた一枚物資料
- 箱に乱雑に入った文書類

... 等

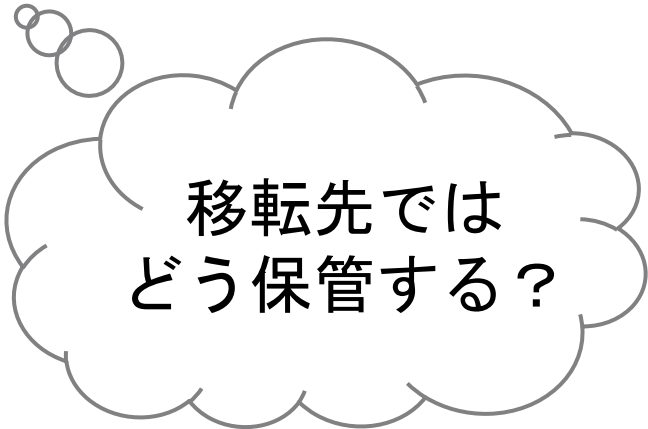
→ 特殊な形態ゆえに収納環境が整っていないものが多数



資料に負担...



運搬に不便...



移転先では
どう保管する？

対象資料の洗い出し

軸物・巻物類(約700本)・レコード類(約500枚)・一枚物資料(約15箱)
の3種を重点的に整理することに

ただし、対象資料数は**膨大**、かつ
移転までの限られた期間に**至急整備**する必要有



* 基本方針 *

個別の修復・脱酸等を行わず、それぞれ
①クリーニングして ②保存容器に入れる

軸物・巻物：事前準備

【作業方針】

①埃を払う ②中性紙にくるむ ③容器に入れる

※状態の悪い資料はワイパーとエタノールで念入りに拭き取り

【物資検討】

対象資料のカウント・サイズ測定

→およそのサイズごとに点数を集計

→保存容器の規格と必要数を決定



旧文系合同図書室の巻物資料

軸物・巻物：作業風景



レコード：事前準備

【作業方針】

- ①埃を払う
- ②状態の悪いスリーブや紙ジャケットを
新品に取り替える
- ③10枚ずつ保存箱に平積み

【物資検討】

種類(SP/LP)・インチ数毎に枚数・状態を調査
→スリーブ・紙ジャケット・保存箱
の必要数を決定



旧中央図書館のレコード

レコード整理：作業風景



一枚もの：事前準備

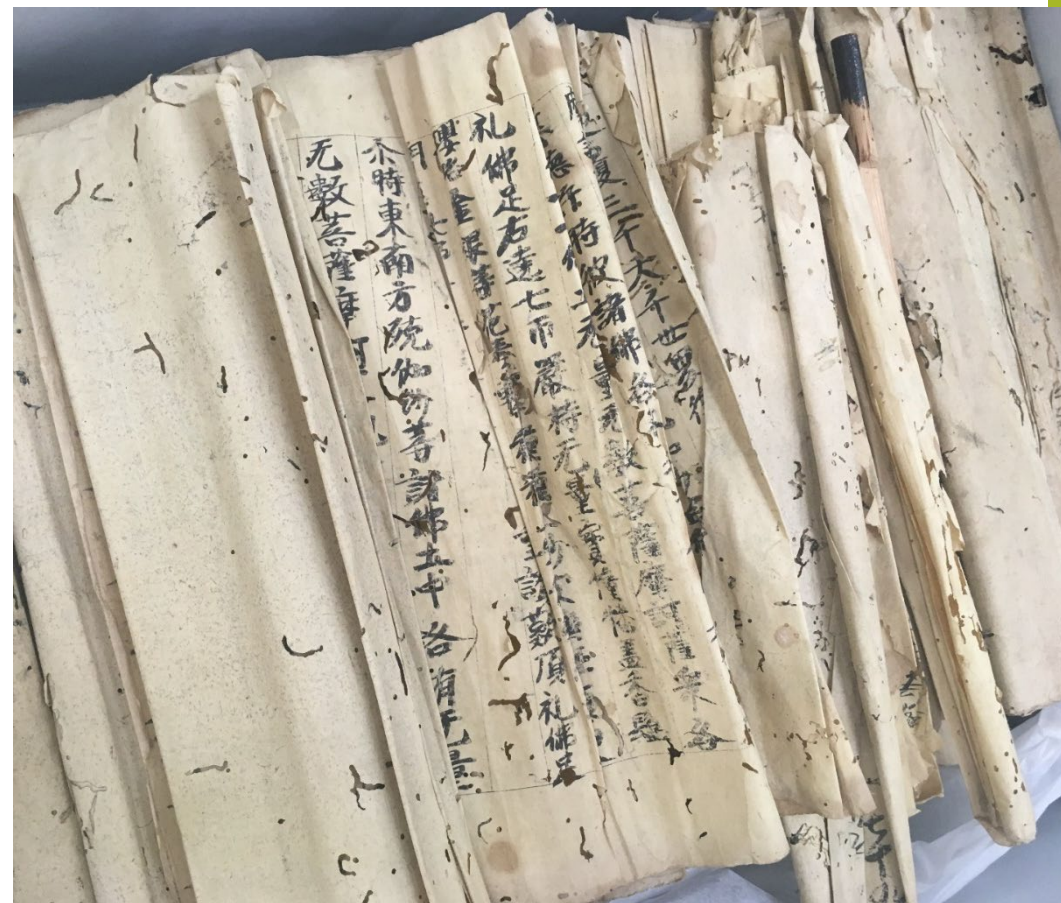
対象資料：地図、書簡、絵葉書、文書類…

保存状態：

- ・箱に収まっているもの
- ・アルバムにまとめられているもの
- ・劣化した台紙に貼り付けられたもの…

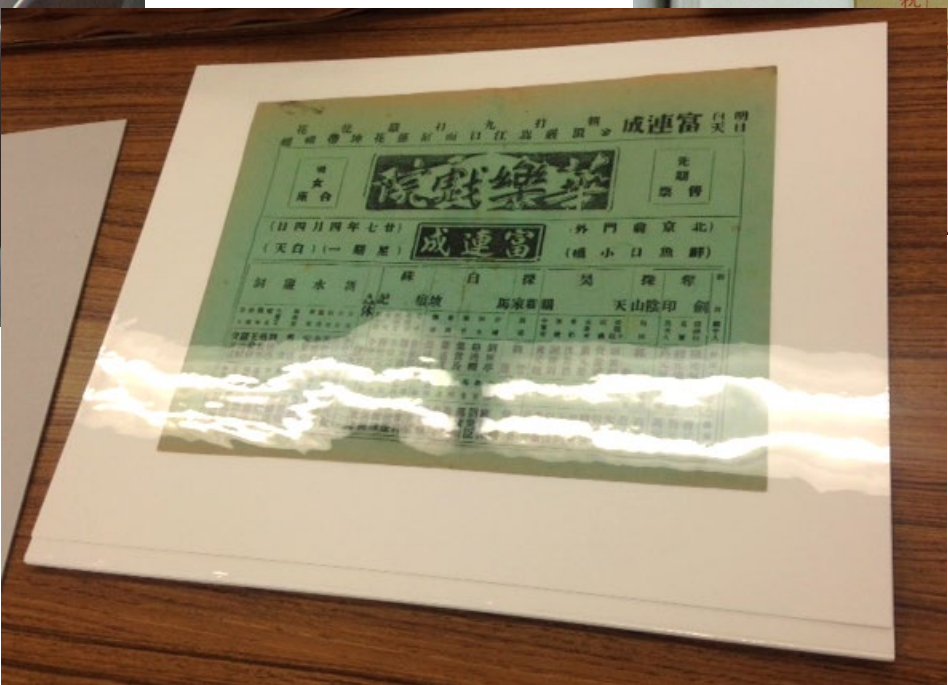
【作業方針】

- ①埃を払う
 - ②1点ずつクリスタルファイルや中性紙の封筒へ
 - ③文書箱・キットボックスにまとめる
- 物資は資料ごとに個別に判断



旧中央図書館の古写経

一枚もの整理：作業例①



一枚もの整理：作業例②



整理してみて...



移転後の中央図書館の貴重書室

事例

マイクロ資料
保全対策

カビ被害資料
対策

酸性紙資料改め

特殊形態資料

虫害対策

低温殺虫処理

対象資料をポリエチレンバッグ等に入れ、 -20°C ～ -40°C の温度の下で数日～数週間おき、文化財害虫を殺虫する方法

※博物館での導入事例が多い

※※一橋大学社会科学古典資料センターを参考に...

- 2012年初夏、旧中央図書館におけるシバンムシが大量発生をきっかけに導入

移転前の実績

- 主な対象資料

- 貴重書庫へと配架場所を変更する資料
- 文庫資料や研究室から返却された資料
- 寄贈された古い資料
- 過去の虫損のひどい資料

作業の流れ

準備：梱包

対象資料の発見
選定



冷凍庫へ



注) 低温殺虫処理を導入したことの利点の一つは、初期コストを除くと継続的な処置において安価であることが挙げられる。

おわりに：以上の対策を施して移転した資料たち



ご清聴ありがとうございました